

依頼会員 サポート前の安全チェックリスト【依頼会員用】

わかりやすいところに置いて、サポート前に毎回チェックしましょう。

	気をつけること	チェック欄	
援助の前 の準備	ファミリー・サポート・センター会員証は、持ちましたか。		
	緊急連絡先（援助会員・センター・かかりつけ医など）がすぐにわかるようにしましたか。		
	緊急事態に備えて、援助中に必ず連絡がつく連絡先を援助会員に伝えてください。		
	火災や地震等に備えて、避難方法、避難場所を確認してください。		
	【送迎の援助】送迎先の担当者に、ファミサポ援助会員が来る事（援助会員の名前）を連絡しましたか。また、子どもにもそのことを伝えましたか。		
	預かりの援助	今日の子どもの体調を確認しましたか。 異変がある時は、子どもに無理をさせず援助を中止しましょう。	
		援助会員に引き渡す時に、今日の子どもの様子・気をつけることについて説明しましたか。	
		預ける荷物の準備はしましたか。オムツや下着、着替えは多めに入れましょう。	
お迎えが依頼会員以外の時は、援助会員にそのことを伝えましたか。 (その場合は事前に顔合わせしておいてください。)			
援助中	【預かりの援助】 依頼会員がお迎えに行くのが予定より遅くなる場合は、必ず変更の連絡をしてください。その場合、センターにも連絡してください。		
	援助中の緊急連絡に備えて、携帯電話の着信には注意してください。		
援助が 終わった	援助活動記録簿の内容、報酬の計算に間違いがないか確認し、報酬を支払しましょう。 (毎回の終了後に支払うことが難しい場合も、できるだけこまめに支払しましょう。その場合、依頼会員が援助会員宅に出向き支払ってください。)		

わかりやすいところに置いて、サポート前に毎回チェックしましょう。

	気をつけること	チェック欄
援助の前	ファミリー・サポート・センター会員証は、持ちましたか。	
	緊急連絡先（依頼会員・センター・かかりつけ医）がすぐにわかるようにしましたか。	
	火災や地震等に備えて、避難方法・避難場所を確認してください。	
	援助活動記録簿用紙は準備しましたか。	
預かる前の室内の点検	階段や段差のある所には、子どもが落ちない対策をしましたか。	
	窓の下やベランダに、椅子や踏み台になるようなものは置いていませんか。	
	引っ張ると上から物が落ちる危険性のあるテーブルクロスや、家具のカバーなどを置いていませんか。	
	熱いお茶・ポット・鍋・アイロンなどは子どもの手の届かない所に置いてありますか。	
	タバコ・ライター・薬・化粧品・洗剤・ビニール袋・ラップ・刃物など、危険物は、子どもの手の届かない所にしまいましたか。	
	ブラインドの紐や長いネックレスなど子どもの首に巻きつきそうなものは、手の届かないようにしてありますか。	
	浴槽や洗濯機には水を溜めていませんか。浴室には子どもが一人で入らないよう対策をしてありますか。	
預かっている時に	子どもがソファやベッドなどの高い所にいる時は、目を離さない。	
	扉に指等を挟まない様に開閉時には十分注意し、ストッパーやガード等を利用する。	
	子どもを抱きながら、熱い物を飲んだりしない。	
	子どもを寝かせる場合は、仰向けで、顔に毛布や布団がかからないようにする。柔らかい寝具を避ける。	
	暖房器具を使う時は、やけどに注意し、囲いをするなど、子どもを近づけすぎないようにする。	
	子どものおやつや食事は、依頼会員から預かっているものだけを与える。援助会員が用意する場合は、安全を確認する。	

援助会員 サポート前の安全チェックリスト【送迎(車の運転)編】

わかりやすいところに置いて、サポート前に毎回チェックしましょう。

自家用車を使った援助の場合は、運転前の体調と車両の調子を毎回点検しましょう。不安を感じた場合は、ためらわずに援助を中止し、センターに連絡してください。

	気をつけること	チェック欄
出発前の体調チェック	熱はありませんか。	
	強い疲れを感じていませんか。	
	気分は悪くありませんか。	
	腹痛、吐き気、下痢はありませんか。	
	眠気を感じませんか。	
	ケガなどで痛みを我慢していませんか。	
	運転上悪影響を及ぼす薬を服用していませんか。	
	心配事などで気になることがあり、注意力が散漫になっていませんか。	
	<p>【こんな症状がある時は、援助はやめてすぐに病院へ】</p> <p>重大な病気の前兆や自覚症状である可能性があります。援助を中止してセンターに連絡してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 左胸、左肩から背中にかけて、痛みや圧迫感、締め付けられる感じがある。</p> <p><input type="checkbox"/> 息切れ、呼吸がしにくい。</p> <p><input type="checkbox"/> 脈が飛ぶ、胸部の不快感、動機、めまい等がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 片側の手足、顔半分の麻痺、しびれを感じる。</p> <p><input type="checkbox"/> 言語の障害が生じる。</p> <p><input type="checkbox"/> 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が欠ける等の視覚の障害が生じる。</p> <p><input type="checkbox"/> 強い頭痛がある。</p>	

	気をつけること	チェック欄
車両のチェック	使用車両の自賠責・任意保険の保険期間は過ぎていませんか。保険会社の連絡先はわかりますか。	
	運転免許証の有効期限は切れていませんか。携帯しましたか。	
	燃料は少なくなっていないですか。 車のエンジン音や動きに異変はありませんか。	
	子どもの年齢に応じたチャイルドシートを正しく取り付けていますか。	
	チャイルドロック・パワーウィンドロックはかかっていますか。	
援助の前で必ず	ファミリー・サポート・センター会員証は、持ちましたか。	
	緊急連絡先（依頼会員・センター・かかりつけ医）がすぐにわかるようにしましたか。	
	援助活動記録簿用紙は準備しましたか。	
	火災や地震等に備えて、避難方法、避難場所を確認してください。	
	外出する時は、サンダル履きは避け、動きやすい靴と服装ですか。	
援助の時確認	ドアや窓を閉める際には、子どもの手足が出ていないことを確認する。	
	子どもが座席（チャイルドシート）に正しく座り、シートベルトを装着したことを確認してから、エンジンをかける。	
	お迎え先、送り先では、大人に子どもを引き渡す。	
	子どもと歩く時は必ず手をつなぎ、援助会員が車道側を歩くようにする。	